

[キリスト教の成立と発展]

〈キリスト教の成立〉

前5世紀…ユダヤ教の成立(キリスト教のもとになった)
→ユダヤ教は形式的な律法主義に陥ってしまう

0年ごろ…**イエス**によるユダヤ教改革。神による救いと隣人愛を説く。
→イエスはローマ帝国への反抗者とされ、ユダヤ総督ピラトにより処刑される。

⇒死後、三日後に彼が復活したという噂が広まり、彼の示した言葉(福音)に救いを求める思想が広まる。…キリスト教の成立

〈キリスト教の発展〉

ペテロ…イエスの直接の弟子である12使徒の筆頭。初代ローマ教皇とされる。
パウロ…異邦人(非ユダヤ人)、ローマへの布教に尽力した。
→ペテロ、パウロ共に64年から始まった**ネロ帝の迫害**で殉教。
以後、キリスト教徒は地下墓地(**カタコンベ**)で集会を続ける。

3世紀後半…ディオクレティアヌス帝による大迫害

→313年…**ミラノ勅令**：ローマ帝国でキリスト教公認。
325年…**ニケーア公会議**：**アタナシウス派**(**三位一体説**を主張)が正統。
アリウス派は異端とされ、以後ゲルマン人に広まる。
392年…キリスト教が国教化：テオドシウス帝
431年…**エフェソス公会議**：**ネストリウス派**は異端とされ、
中国まで伝わって**景教**と呼ばれる。
451年…**カルケドン公会議**：**単性論**は異端。
以後、エジプトの**コプト派**が単性論を信奉した。

〈教父によるキリスト教研究〉

教父…正当な教義の確立に努めた人たち。

エウセビオス…皇帝は神の代理人として権力を持つという**神寵帝理念**を唱えた。
著：『教会史』、『年代記』

アウグスティヌス…新プラトン主義(プロティノスが創始)の影響から、
教会の権威を理論づけた。著：『神の国』、『告白録』